

👍 これまでの経緯 

国際興業バス中藤・中沢線は、以前から人口減少などの影響で輸送実績が悪く、運行事業者からはこのままのかたちで運行を続けることが困難であると申し出がされていました。地区のおでかけの足を維持確保していくため、バス路線の見直しを開始しました。この度、地域住民の代表者の皆さんとの第1回地区検討会、バス利用者アンケート調査などの結果を踏まえ、運行素案の修正をし、第2回地区検討会を书面開催しました。

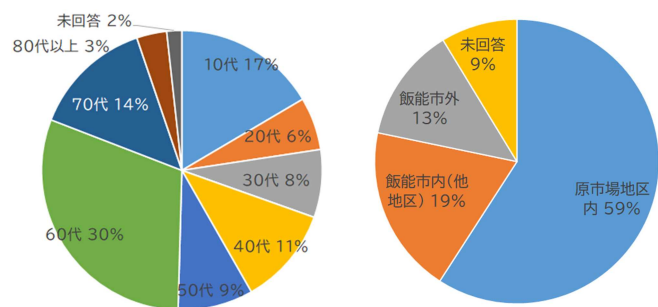
👍 バス利用者にアンケート調査を実施しました (12/13~12/19 1週間)



中藤・中沢線の全便に1週間乗り込み、アンケート調査を実施しました。結果は以下のとおりです。

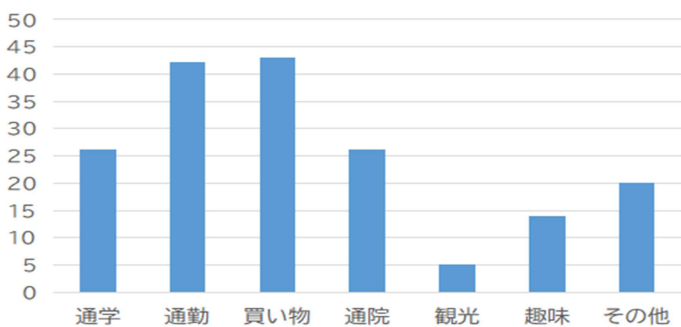
1. 結果概要

- (1) 回答数 **254** (回答率 45.3%)
- (2) 年代
- (3) 居住地



▶まんべんなく回答があった。▶原市場地区が約6割。

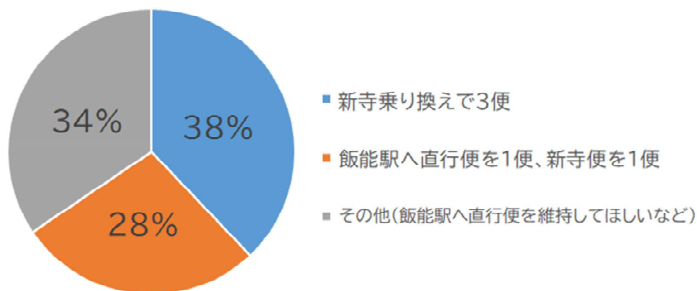
(4) 利用目的



▶通勤、買い物が多く、次いで通学、通院であった。

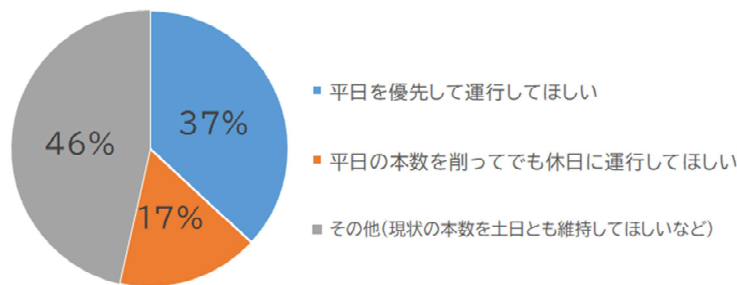
2. 運行素案(通信1号に掲載)についての意見

【Q1】朝の時間帯に運行する「スクールバス活用便」についてどのような運行が望ましいでしょうか。



▶意見が分かれ、「今までどおり飯能駅への直行便を2便確保してほしい」との意見が多く寄せられた。

【Q2】朝夕は週5日、昼は週3日の運行としています。運行の曜日については、平日のみで土休日は運行しないとしていますが、どのように感じますか。



▶「平日優先」の回答が多かったほか、土日運行がなくなることについての不安が非常に多く寄せられた。

3. 頂いた意見(自由記載より抜粋)

(1) 経路について

- ・新寺～中藤方面を行き来する手段を増やして欲しい。
- ・中沢の奥、中藤上郷に運行してほしい。

(2) 直通便、便数について

- ・朝など駅への直通便がなくなると困る。(多数)
- ・通学で毎日利用しており交通手段を確保してほしい。
- ・現状ダイヤに近い感じで運行を続けてほしい。

(3) 運賃について

- ・現行の運賃程度に設定してほしい。
- ・堂西あたりからも気軽に乗れる設定にしてほしい。
- ・定期券など使えるようにしてほしい。

(4) 乗り換えについて

- ・新寺の乗換時の安全対策をしっかり検討されたい。
- ・新寺に待合所(ベンチ、小屋など)がほしい。
- ・スムーズに乗り換えができる時間設定をされたい。

(5) その他

- ・利用者が少ない現状を考えると仕方ないが、高齢者だけでなく学生が通いやすい案も検討されたい。
- ・完全に廃止すると竹寺方面を訪れる観光客の足が遠のく可能性がある。
- ・二小スクールバスも一般利用できるようにしてもいいと思う。

▶▶以上を踏まえ、運行素案を修正しました。(見開き)

第2回地区検討会でお示した修正案です。今後皆さんの意見を踏まえ検討していきます。

修正ポイント

…第1回検討会、アンケート調査等の結果を踏まえて、運行素案を修正しました。主な修正点は以下のとおりです。

修正点	理由
経路について	
(1) ▶ 飯能駅便を設定 朝の時間帯に2往復、大型バスによる飯能駅便(中沢～飯能駅)を設定する。	・アンケート結果より、通勤・通学需要が大きいことが確認されたため。
(2) ▶ 全区間を定時定路線運行 予約制運行としていた中沢～中藤間についても定時定路線運行とする。	・アンケート結果より、通勤・通学需要が一定数あることが確認されたため。 ・事前予約を不安に感じる声が複数寄せられたため。
便数について	
(1) ▶ 休日のワゴン運行 朝は飯能駅直行便2便、夕方は新寺便を3便 現行ダイヤをカバーする運行時間を設定する。	・アンケート結果より、休日でも定期券利用者が通勤・通学で利用することが確認されたため。
運賃について	
(1) ▶ 中沢～新寺間の運賃を一律100円とする。	・アンケート結果より、運賃の不公平感について意見が多かったため。
(2) ▶ IC定期券を利用可能とする。 現行の通勤、通学定期券、彩京のびのびバス等を引き続き利用可能とする。	・アンケート結果より、意見が多かったため。
乗り換えについて	
(1) ▶ 新寺での乗り換えがスムーズとなるよう運行時刻を調整する。	・乗継の利便性を向上するため。
(2) ▶ 下りでの新寺バス停近辺でワゴンが待機できるよう、地権者と調整中。	・乗継の利便性を向上するため。

このほか、停留所以外でも経路上で乗車・降車できるフリー乗降制度の導入を検討します。

運行概要(修正案)

系統	① 飯能駅便(赤)	② 行政センター便(みどり)	③ 新寺便(黄色)
経路	中沢～飯能駅	中沢～原市場地区行政センター	中沢～新寺
運行日	毎日	週3日(月・水・金)	毎日
便数	朝 2便	昼 4便	夕～夜 5便
運賃	対キロ運賃 (中沢～新寺間 一律100円)	一律300円 (中沢～新寺間 一律100円)	一律100円
現行の定期券、彩京のびのびバス利用可とする			
車両	大型バス	15人乗りワゴン	15人乗りワゴン
駅方面乗換え	いない(直通)	いる	いる
主な利用想定	通勤・通学(往き)のための移動手段	高齢者の買い物、通院などのための移動手段	通勤・通学(帰り)のための移動手段

※上記①～③のほか、原市場小スクールバスの運行あり。(大型バス運行、住民の相乗り可)

時刻表イメージ

…中藤(青石橋)から駅・新寺方面の時刻表イメージは以下のとおりです。利用者の利用実態等を踏まえて、時間帯により行先が異なります。

平日		再編案		土日		再編案	
時	中藤(青石橋)	時	中藤(青石橋)	時	中藤(青石橋)	時	中藤(青石橋)
6	25	6	25(駅)	6		6	
7	05	7	05(駅) 50※	7	04	7	00(駅)
8		8		8		8	
9	35	9	10(セ)	9	04	9	05(駅)
10		10	02(セ) 54(セ)	10		10	
11		11	51(セ)	11		11	
12		12		12		12	
13	20	13		13	23	13	
14		14		14		14	
15	35	15	25※	15		15	
16		16	25※	16	50	16	
17	55	17	54(寺)	17		17	
18		18	29(寺) 59(寺)	18		18	
19	26	19	34(寺)	19		19	
20		20	04(寺)	20		20	

※ 原市場小スクールバス(住民相乗り可)

運行イメージ(中藤発→駅・新寺方面)

…時間帯により行先(飯能駅、行政センター、新寺)は異なりますが、運行本数は増加します。

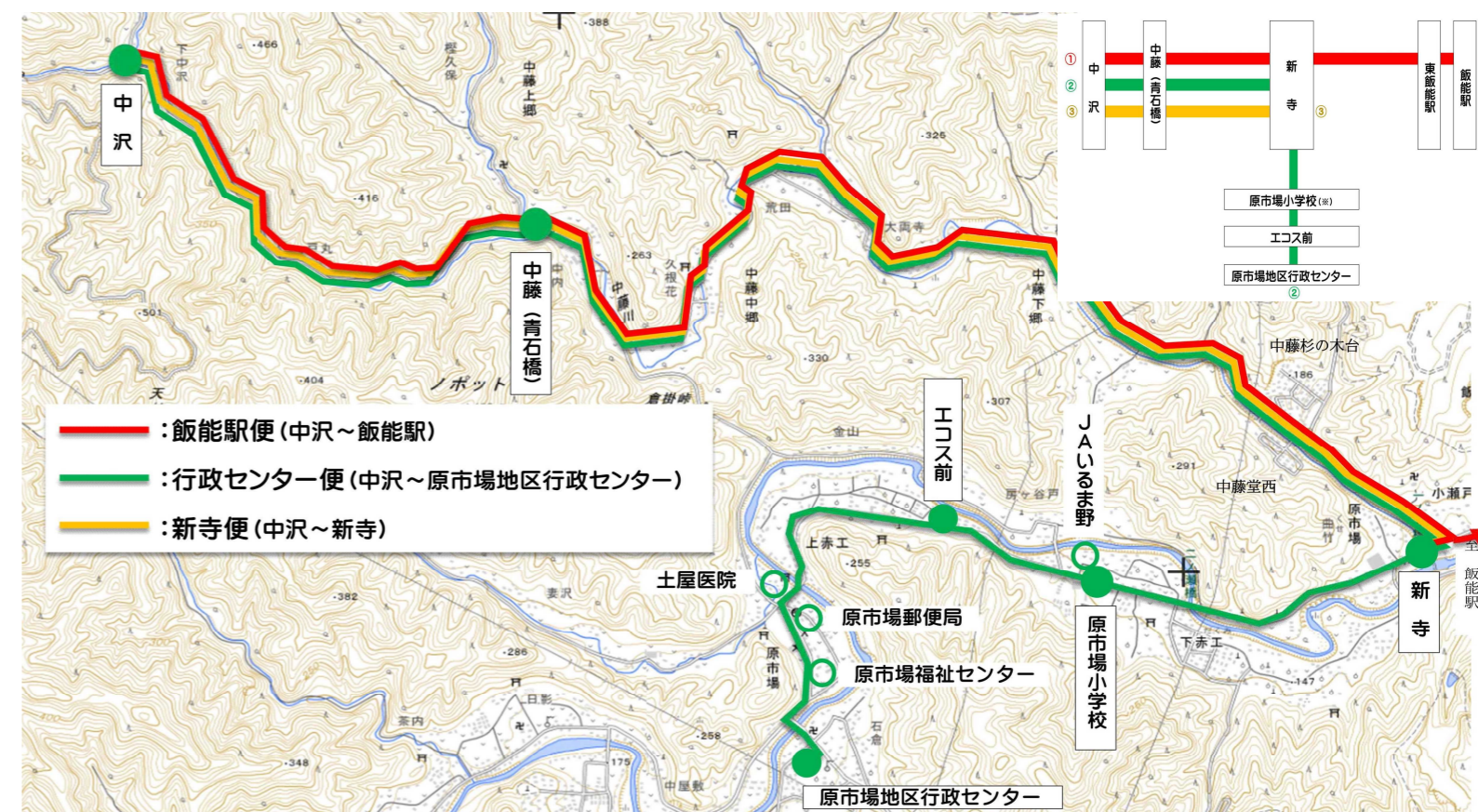
…いずれの曜日でも朝以外の時間帯は、飯能駅～中藤間の移動の際は乗り換えが必要となります。

…このほか、原市場小スクールバスに住民の相乗りを可能とすることで運行便が増加します。

現行	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
朝	2便	2便	2便	2便	2便	1便	1便
昼	2便	2便	2便	2便	2便	2便	2便
夕	3便	3便	3便	3便	3便	1便	1便
夜							

再編案	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
朝 飯能駅便	2便	2便	2便	2便	2便	2便	2便
昼 行政センター便	4便	-	4便	-	4便	-	-
夕 新寺便	5便	5便	5便	5便	5便	3便	3便
夜 新寺便							

経路(修正案)





第2回地区検討会(書面)でのご意見

…委員の皆さんから頂いたご意見を一部ご紹介します。



「概ね賛成」とのご意見の一方で、実証運行開始に向けてより具体的なご意見も頂きました。

経路のこと

- ・朝2便の飯能駅直行運行は大変ありがたい。
- ・飯能方面、エコス方面にも行けることで利用の幅が広がる。
- ・中沢～中藤間が定時定路線となったことは評価できる。
- ・中沢から上へ運行はできないか。
- ・新しい運行経路に慣れるまで時間がかかるが地域で暮らすためには必要と考える。

乗り換えのこと

- ・名栗線との接続について再考願いたい。
- ・スムーズな乗り換えや待ち合いが可能となるよう新寺バス停付近の環境整備を願う。
- ・新寺での下車、乗り換えは道が狭く安全面で課題がある。
- ・車内でのアナウンス等も必要になる。

便数のこと

- ・土日便も設定されたことで通勤・通学での利用が可能となる。
- ・現行の時刻に加え、スクールバスも利用できるようになれば利便性が向上する。
- ・火、木、土、日の日中も1便でもよいので確保できないか。
- ・週3で運行するおでかけ便について便数を半分に毎日運行できないか。
- ・ハイカーのことも考え土、日、祭日の日中に運行できないか。
- ・夜間の直行便も設定できないか。

運賃のこと

- ・彩京のびのびバス、定期券が継続して利用できるのはありがたい。
- ・ゾーン制運賃(100円)大変わかりやすい。
- ・新寺～地区行政センター間を100円にすることはできないか。
- ・中沢バス停よりも奥について、運賃を追加してルートに加えられないか。

その他

- ・利便性の良い交通システムとなるよう期待する。
- ・スクールバスの一般利用、課題があるのではないか。
- ・魅力あふれる地域にするために一歩踏み出したと思う。
- ・この移動手段で解決できない部分は地域で対応することも必要。
- ・地域が生き残るために市、地域住民は何ができるのか大きな問いかけになった。
- ・存続のために良い方向を見出していただきありがたい。
- ・他地域の課題とも合わせて総合的な検討が必要だと実感した。
- ・まず実施してみて改善していくことが必要。



今後のスケジュール

…今年7月の移行に向けて検討、準備を進めていきます。

時期	内容
11/19(金)	第1回地区検討会 済 <ul style="list-style-type: none"> ・市の公共交通の現状と交通政策についての説明 ・新しい移動手段の運行素案についての説明 ・運行素案についての意見交換
みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行 済	
運行素案に対する意見募集箱(12月1日～12月28日)、利用者アンケートの実施 済	
令和4年1月 【書面開催】	第2回地区検討会 済 <ul style="list-style-type: none"> ・意見募集等の結果を踏まえた運行案の説明 ・新しい運行案についての意見提出(書面)
みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行	
2月	第3回地区検討会 <ul style="list-style-type: none"> ・実証運行案の決定 ・今後の課題の整理
みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行	
令和4年7月	実証運行開始(予定) ※現行の大型バス運行から移行

今ここ

発行/お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

☎042-973-2126(平日 8:30～17:15) ✉kotsu@city.hanno.lg.jp FAX 042-972-8455